



## 全体評価と課題

マネジメント機能については、評点4.20ポイントの公共サービスのマネジメント機能及び施設維持管理機能をはじめ、5つの機能のうち3つが4.00ポイント以上を維持した一方、マーケティング機能は3.60ポイントと、前年度からの評点の変化は見られず、人事・組織活性化機能は3.00ポイントに前年度から上昇したものの、取り組みが前進したとは言えない。

文化芸術振興機能については、5つの機能のうち3つが4.00ポイント以上で、残りの機能は3.00ポイント以上を維持しており、鑑賞機能が観客動員率の上昇に伴い前年度評点を上回るなど、『総合型の文化芸術振興施設』として求められる機能の向上が見られた。

地域交流・地域貢献機能については、文化芸術の底辺拡大機能は「音楽の街-狛江」推進事業及び「絵手紙発祥の地-狛江」事業をはじめ、住民参加型事業やアウトリーチ活動の継続が図られ、評点4.50ポイントと最も高い評価を維持しており、残りの4つの機能についても、前年度からの大きな変化は見られない。

成果指標については、マネジメント機能の指標は、前年度と比べた収入増、事業支出減に伴い、収支の改善が見られたほか、文化芸術振興機能については、自主事業や貸館による観客数の増加に伴い、文化芸術を鑑賞した住民の割合は前年度から上昇している。

一方、地域交流・地域貢献機能の指標は、前年度と比べてワークショップ等参加者数は増加した一方、文化芸術団体加入者数や発表会、リハーサル等の利用者数は減少し、地域交流・地域貢献機能の成果指標は、前年度を下回る結果となっている。

本評価の対象年度である28年度は、第三期指定管理期間の3年度目となり、鑑賞型・自主制作型・支援型の各事業をバランスよく展開し、「音楽の街-狛江」推進事業や「絵手紙発祥の地-狛江」事業の継続・発展を図る年度と位置づけられる。

マネジメント機能では、「防犯対策をはじめとするリスクマネジメントの強化」、文化芸術振興機能では、「自主制作型事業」の発展・充実とともに、「支援型事業」を通じた教育機能の成果、地域交流・地域貢献機能では、「パフォーマンス・キッズ・トーキョー」、バレエをテーマとしたオープンハウスなど、複数の住民参加型事業などが図られており、各機能において、少なからず進捗が見られた年度と言える。

主な課題としては、マネジメント機能では、販売チャネルの多様化や顧客データベースの活用、また文化芸術振興機能では、企画力向上機能に関する「エコルマ懇談会」又はそれに代わる会議等の開催、そして地域交流・地域貢献機能では、狛江ならではの事業である「音楽の街-狛江」推進事業と「絵手紙発祥の地-狛江」事業について、より積極的な情報発信があげられる。

## 今後の運営方針、改善・改革の方向性

### 短期的課題:

- 引き続き施設維持費率の低減とともに、防犯・セキュリティ面の対策をさらに進めること
- 研修メニュー(コンプライアンス研修、ホスピタリティの高度化研修等)の着実な実施
- 過去に検討した経緯のある目標管理制度の運用
- 企画力向上機能に関する「エコルマ懇談会」又はそれに代わる会議等の開催(外部の専門家や市民等が事業の企画・運営に定例的に関わる機能についての再構築)
- アンケート等を通じた要望や苦情等の把握と、それに対する迅速な対応
- 文化芸術団体支援に関わる事業や地域の団体を支援するようなアウトリーチ活動の継続実施
- 住民参加型事業の継続実施
- 狛江ならではの事業である「音楽の街ー狛江」推進事業と「絵手紙発祥の地ー狛江」事業について、より積極的に情報発信を行うなど、狛江の魅力を多くのメディアや人々に取り上げてもらう取り組み

### 中長期的課題:

- 『総合型の文化芸術振興施設』に沿った事業展開
- 「音楽の街ー狛江」推進事業と「絵手紙発祥の地ー狛江」事業をはじめ、狛江らしい文化芸術の総合的な振興を担う事業の発展・充実、来街者が見込めるような事業の積極的な展開
- 魅力ある公演の実現による会員組織化率の維持・向上